SUV from MY11

SPEC

フロントスポイラーI	¥288,750	テールライトカバー	¥44,100
LEDツインライトパッケージ	¥201,600	リアルーフスポイラー	¥183,750
サイドスカートセット	¥126,000	テールパイプ	¥192,150
リアスカートI	¥262,500	フォーミュラIIIフォージド（10.5×22+61）	¥296,100

→装着するエアロでも特にリアスカートは両サイドとディフューザーの3ピース構造であったり、テールライトカバーまで用意したりと、シンプルながらディテールは非常に考えて造り込まれているのが分かる

TECHART 技と美を融合させた テックアートの独創スタイル

SUVモデルのスタイルアップとして、テックアートが提案するシンプルなエアロメイクとこだわり抜いたワイドボディメイク。同一チューナーでも2つのスタイルをカタチにして提案する。

問●ラガーコーポレーション　TEL.048-853-2222　www.lager.co.jp
車両協力●ボンドショップ浦和　TEL.048-851-4411　www.hosokawa.co.jp
写真●ウィズ・フォト　文●永田トモオ

MAGNUM Based On Cayenne Turbo

SPEC

“MAGNUM” BODY Kit	¥2,877,000	リアルーフスポイラー	¥183,750
エアロボンネット	¥630,000	リアスポイラー	¥183,750
ヘッドライトカバー	¥70,350	テールパイプ	¥192,150
LEDアンビエンテライティング	¥267,750	フォーミュラIIIフォージド（10.5×22+61）	¥296,100
		アダプターキット for MAGNUM	¥136,500

↓右のスペックの通り、基本パーツはすべてマグナムキットに含まれる。しかしワイドボディでなくとも装着できるパーツとして、撮影車は黒いであるが、ダクト付きのボンネットや、テールレンズカバーも兼ねるリアスポイラーなどは要チェック

押し出し感とスピード感 2つの提案で要望に応える

派手なエクステリアメイクというのは、決して突拍子もないメイクのことではない。そのクルマのバックボーンやデザインの流れを踏まえて、さらに見せどころを拡大するメイクこそが正当だろう。

テックアートのメイクした2台のカイエンは、その点で見事な正当派。1台はワイドでゴージャスな“マグナム”ボディ、もう1台はブラック&ホワイトのエアロラインと、それぞれの見せどころを思い切りよくアピールしている。

押し出し感も含めて、分かりやすいのはやはり黒いマグナムボディだ。前後のフルバンパースポイラーや片側5㎝というワイドフェンダー、ドア下部のパネルまで含むボディキットは、抜群の迫力を生む。巨大なエアインテークのカタチと縦横格子のフロントグリルでは、重厚なハイエンドスポーツモデルが持つイメージを強く感じさせてくれる。

一方の白い方は、ワイドボディではないが、フロント、サイド、リアというエアロメイクでボトムラインのスピード感をアップ。車高の高いSUVながら、エアロデザインのカッコ良さをしっかりと見せてくれる。また、大口径ホイールは追加のカラーコーディネイトも含めて、車格に負けないアピール度を高めている。

カイエンクラスのプレステージSUVともなれば、派手なだけのデザインではなく、テックアートのようなしっかりと説得力のあるデザインで魅せたい。

af imp.
af imp.